

第19回中国地区大学男子ソフトボール選手権大会

期日：2019/11/10(日)

会場：広島修道大学 B

準決勝 8：46～

環太平洋大学 20142 9

広島大学 00000 0(5回コールド)

環：萩原(3回)上田(2回) — 宮平

広：豊田(3回)橋本(2回) — 江崎(3回)岡田(2回)

本塁打：島尻(環)

二塁打：宮平、中村(以上環)

戦評、得点経過

初回、1番吉永が四球で歩き、1死から3番島尻が先制のツーランホームランを放ち2得点。2死から失策と宮平のツーベースヒット平盛四球で2死満塁と攻めたが後続を断たれ2-0。3回にはこの回先頭の3番島尻が四球を選び出塁、4番谷口(美)のサードゴロをサードが失策し無死2.3塁のチャンスに5番轉法輪が犠牲フライを放ち3-0。しかし、この回は1点止まり。4回の攻撃、8番谷口(将)がセンター前、9番玉城が絶妙なセーフティバントでチャンスメイク。1死1.2塁から2番中村のタイムリーツーベースヒットで4-0、3番島尻のレフト前ヒットで2者生還し6-0、4番谷口(美)、5番轉法輪の連打から6番宮平の犠牲フライで7-0と大量リード。5回表1死から代打中島四球、1番吉永レフト前ヒット2番代打瀬尾の内野ゴロの間にそれぞれ進塁し3番代打井上(翔)のバントに失策が絡み2者生還9-0。先発の萩原は故障からの復活初戦となったが3回を被安打1、7奪三振の好投で上田につなぎ2回をしっかりと後続を断ち9-0の完封勝利で5回ゴールドで決勝にコマを進めた。